

# 令和 7 年度 下 半期 指定管理者管理運営状況シート

## ●施設の概要

施設名	岐阜市勤労者ふれあいセンター	所管課	労働雇用課
所在地	岐阜市長良1029番地3		
指定管理者名	株式会社技研サービス 代表取締役 棚橋 泰之		
指定期間	令和4年4月1日 ~ 令和9年3月31日		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input checked="" type="checkbox"/> 利用料金 <input type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	7,854,000円		
施設の設置目的	勤労者の福祉向上、心身の健康保持及び体力増強並びに市民の文化及び教養の向上を図る		
施設概要	鉄筋コンクリート造2階建、床面積:1,369.72㎡ トレーニングルーム、ホール、研修室(3室)、会議室(2室)、和室(2室)、談話室		

## ●利用状況

		R7下半年	R7上半期	R6下半年	R6上半期	R5下半年
利用者数(単位:人)		8,520	9,383	9,323	9,561	8,160
各室稼働状況(%)	ホール	29.4	30.5	34.9	39.0	40.8
	研修室A	28.4	30.4	33.8	35.0	27.8
	研修室B	11.2	13.5	22.0	21.2	18.7
	研修室C	34.6	32.4	34.9	38.4	32.4
	会議室A	8.3	8.6	6.2	6.0	7.3
	会議室B	0.0	0.2	0.2	0.6	0.0
	談話室	0.2	0.0	1.7	0.4	1.1
	和室A	4.4	8.4	7.0	8.1	7.1
和室B	0.5	4.2	1.2	3.8	0.9	

## ●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①供用日・供用時間及び使用許可基準の遵守 ②適切な人員配置及び人材研修の実施 ③広報の方策 ④利用者からの意見を聴くためのアンケートボックスの設置 ⑤苦情への対応	①使用許可基準等が遵守されており、適切な運用が行われている。 ②人員の配置は概ね適切である。業務を適切に遂行するため、随時業務会議を実施している。 ③ホームページやインスタ、広報ぎふを活用した広報活動を実施している。 ④アンケートボックスの設置と半期毎にアンケート調査をして、利用者からの意見聴取を行っている。 ⑤要望、苦情には適切に対応している。
自主事業	・2企画以上の自主事業の実施	◆ R7年度下半期講座実績 ・ギター:72人 ・コーラス:140人 ・土曜ピラティス:171人 ・フラダンス:166人 ・筋膜ストレッチ:74人 ・ゆるゆるフラメンコ:20人 ・トレーニングルーム高校生限定キャンペーン:20人 ・勉強部屋開放キャンペーン:4人 ・体験絵手紙:8人 ・体験己書:3人 ・健康セミナー:6人 ・体験腰痛予防教室:11人 ・体験膝痛予防教室:9人 ・体験歌って笑って脳のトレーニング:19人 ・サンライふれあいサロン:8人 ※ 参加人数合計:731人
施設管理	①施設及び設備等の管理 ②施設内の清掃業務 ③設備の保守点検業務	①巡視点検を随時行い、適切な管理がされている。 ②日常清掃・定期清掃(12/22、3/9)が実施されている。 ③保守点検は適切に行われている。 ・電気設備点検(10/20・12/5・3/10) ・自動ドア点検(12/18・3/3) ・空調設備点検(11/4) ・消防設備点検(12/9) ・防火対象物点検(12/9) ・建築設備点検(3/9)

施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	・通常業務の中で施設の状況を把握し、適切な修繕が実施されている。 ・職員の経験を生かした修繕の実施 職員による、自転車置き場側面パネル修理、ブラインド修繕、庭木剪定、草刈り
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①条例等に基づき、適切に対応している。 ②非常時の対応策として消防訓練の実施をするなど、適切な対応がとられている。 ③関係法令を遵守した運営が行われている。

### ●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	ご意見箱の常設 半期に一度のアンケート調査を実施している。 ・実施期間 3月3日～3月28日 配布数 100名 回収数 87名
利用者アンケートの実施結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>●利用者の内訳としては、70代以上の利用の方が多く、健康促進、筋肉低下予防、認知予防運動等を企画し、施設の利用促進に努めます。6月には「膝・腰」に特化した体験教室を実施予定です。</li> <li>●当施設を知ったきっかけは、知人からの紹介が多く、次に広報ぎふが大半を占めています。既存利用者への積極的な声掛けや、館内掲示の充実、インスタグラムを積極的に活用、また施設の季刊情報誌「サンライフ通信」を発行し、認知につとめます。</li> <li>●自主事業体験会（歌って笑って脳のトレーニング）にご参加の方からは、楽しく満足のいく体験会でしたとの声を頂きました。今後も利用者ニーズに対応した、受講料、内容で体験会を実施していきます。</li> </ul>
利用者からの要望・苦情と対処・改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆駐車場が狭い ⇒乗り合わせや公共交通機関のご利用もご案内しております。また予約の時点で混雑日には可能な限り日程の変更をお願いして、利用団体の方にご協力いただいております。</li> </ul>

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・条例等に基づいた管理運営が適正に行われているか。また、そのためのモニタリングは実施されているか。	S	S	S
		個人情報の保護等	・個人情報の保護についての管理対策は適切に実施されているか。	S	S	S
		広報の方策	・平等利用のための適切な広報活動ができているか。	S	S	S
		情報公開	・市の情報公開制度に基づき適切に実施されているか。また、理解しているか。	A	A	A
	区分評価					S
効果性	対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮されること	事業計画の履行状況	・実施計画どおりに事業が実施されたか。また、計画どおりの成果があったか。	A	A	A
		既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容	・業務内容を常に見直し、業務改善に取り組んでいるか。	S	S	S
		指定事業・自主事業(共催事業)の内容	・施設の設置目的にあった事業となっているか。成果があったか。指定管理者の有する人材・ネットワーク・経験を活かすことができたか。	A	A	A
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及びサービスの質を確保するための体制	・利用者ニーズ等を把握するために、アンケート調査等を実施しているか。また、寄せられた意見に対しては、適切に対応しているか。運営に反映しているか。	S	S	S
		利用促進、利用者増の方策	・積極的な広告宣伝の実施により、利用者の拡大を図っているか。	A	A	A
区分評価					A	
効率性	管理経費の縮減が図られるものであること	管理経費縮減の具体的方策	・具体的な経費削減の方策を掲げ、管理経費の縮減が図られているか。	S	S	S
		予算執行の適正	・適正に執行しているか。また、不要な予算の執行をしていないか。	A	A	A
		スタッフ配置の妥当性(無理はないか)	・過不足なく適正な人数を配置し、無理のないスタッフ体制となっているか。	S	S	S
	区分評価					S
安定性 安全性	管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・各分野での専門知識、経歴や資格を有するスタッフを配置しているか。	S	S	S
		職員の管理・人材育成の方策	・職員の管理は適切に行われているか。また、人材の育成体制は整備され、適切に実施されているか。	S	S	S
		緊急時の対応	・事故、災害等緊急時の対策、対応は適切か。また、防犯に対する対策は適切か。	S	S	S
		施設の管理	・施設の保守、点検等適切に実施しているか。	S	S	S
区分評価					S	
貢献性	岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献しているか	地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)	・業務の再委託先は、原則、地元業者の中から採用しているか。	A	A	A
		その他地元への貢献に関すること	・地域の振興、活性化に貢献する活動が行われているか。	S	S	S
	区分評価					S

**●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)**

<p>今期の取組み に対する評価</p>	<p>【通常の管理運営にかかる取組み】                  ○広報ぎふを活用し、自主事業体験講座を充実させました。                  通常講座に加え、体験絵手紙、体験己書、健康セミナー、腰痛予防体操教室、膝痛予防体操教室、歌って笑って脳のトレーニングを実施しました。参加者には、施設パンフレット・自主事業チラシ等を配布し、実際に施設を案内してPRを行いました。                  ○引き続きトレーニングジムにトレーナー在中の日を設け、通常のジム指導に加えショートレックスプログラムを実施しました。                  ○近隣の高等学校へ、トレーニングルーム高校生初回無料キャンペーン、テスト勉強部屋開放キャンペーンのチラシ配布、SNSに発信し実施しました。                  ○サンライフ岐阜利用団体による「水墨画 福水会」のギャラリー発表会を開催しました。                  ○地元団体の方にご指導いただき、「サンライフ岐阜ふれあいサロン(ちぎり絵体験)」を開催し、地域の方とのコミュニケーションを図り、施設PRを実施しました。                  ○「岐阜市アダプト・プログラム」を月に一度実施し、近隣道路の清掃を実施しました。                  ○施設の季刊情報誌「サンライフ通信」を発行して、利用者への施設PRの充実を図りました。                  ○季節イベントの各種オブジェの展示を充実させ、利用者からも非常に好評です。</p>
<p>前回までの意見を 踏まえた取組み状況</p>	<p>アンケートで希望が比較的多かった講座について、開催の検討をしてください。                  ⇒「歌って笑って脳のトレーニング教室」を3月に実施し、多くの方にご参加頂きました。                  「腰・膝予防体操教室」は、8年度上半期に2回実施を計画しています。今後も利用者のニーズにこたえていきたい。                  地域貢献もされているので、その点は高く評価します。今後も経費削減に務め、健全な経営を目指してください。                  ⇒今後も今までと同じように、経費削減に努め、利用者の方の満足度向上に努めます。</p>
<p>今後の取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●既存講座の新規受講者獲得のため「ゆるゆるフラメンコ」「ピラティス」「フラダンス」教室の体験会を開催予定です。また「体験 膝・腰が楽になる教室」を開催予定です。今後も、いろいろな年代の方に参加頂けるような魅力的な講座にしていきます。</li> <li>●サンライフふれあいサロンを実施予定。多くの方にサンライフを知っていただく機会にしたい。</li> <li>●トレーニングジムに引き続きトレーナーを在中させ、ショートレックスプログラムを実施し、利用者増につとめます。</li> </ul>

**●所管課の意見**

<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の定着を目的に積極的に自主事業を企画・実施していることは評価できる。</li> <li>・近隣の高校や小中学校などへ広報し、利用者を拡大しようと努力している姿勢は評価できる。</li> <li>・人件費、光熱費が高騰する中で、職員による修繕を実施し、経費節減に努めていることは評価できる。</li> <li>・「岐阜市アダプト・プログラム」による清掃、サンライフふれあいサロン(無料の地域交流事業)を通じて、地域活動に積極的に貢献しようとしていることは評価できる。</li> <li>・物価や人件費などは、指定管理受託時の当初見込を大きく上回って高騰しており、さらに中東情勢の不透明さも相まって、苦しい状況であることは承知している。状況を細かに確認しながら効率的な予算執行に努めていただきたい。</li> </ul>
---

**●指定管理者評価委員会の意見**

<p>利用者アンケートに基づいて新しい自主事業を実施され、高校生や中学生などの利用者を増やすような努力をしていることを高く評価できる。今後も経費削減に努めていただきたい。</p>
---